

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	志村さかした保育園
日時	令和6年12月19日

1. 活動テーマ

<テーマ>

3歳児…幼児教室 絵合わせ

<テーマの設定理由>

- ・全体に話したことを自分で受け止め理解する。
- ・自分で見て、聞いて、覚えてやってみる。

2. 活動スケジュール

- ・各テーブルに絵が3つに分割されたカードを何種類かトレイに入れて配る。
- ・トレイの中から好きなカードを取り出し、色、形、上下など絵を想像し考えながら組み合わせて絵を完成させる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・絵合わせカード3セットずつ。
- ・見本用の大きい絵合わせカード。
- ・カードを入れるトレイを各テーブルに1つずつ。

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・大きなカードを使って絵合わせの仕方を説明する。
- ・トレイの中から好きなカードのパーツを取り出し、様々の組み合わせの中から合うものを選び出し、絵を完成させる。1つのテーブルに同じ絵はないので、1人ひとりが考えながら取り組んでいく。
- ・友だちとカードをシャッフルし、違う種類の絵合わせカードも行う。
- ・友達と絵を見比べたりしながら楽しんで取り組んでいる。
- ・1つ完成すると喜びと嬉しさを感じ、次への取り組み意欲が湧いてくる。
- ・様々なカードを合わせてみて、色々試しながら合うものを探していた。
- ・最後は、4枚の絵合わせカードの挑戦する。
- ・遊び終わった後は、カードをきちんときれいに重ねてトレイに片付ける。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関り>



- ・大きいカードを使って1つずつ絵を合わせてみる。「あっわかった!」ととても興味をもって話を聞こうとする子ども達。
- ・カードを配る間は、手をおひざにして待っています。



- ・興味を持ち、すぐに絵合わせカードを組み合わせようと取り組んでいた。
- ・合うカードを見つけた時、「わかった〇〇だ!」と前のめりになり、急に手が早くなった。



- ・絵合わせに苦戦し時間がかかっている子どもには、保育士が側についてヒントを伝えながら進めた。
- ・分からずに困っている子に対して「こうじゃない?」と教えてあげる子どもの姿が見られた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

- ・合うカードを見つけた時、何の絵か分かった時、子どもの表情がうれしさと喜びの表情に変わり、探求意欲がさらに高まっていた。
- ・同じ3枚のカードでも、絵の種類によって苦戦することもあった。
- ・初めは「わからない」とあきらめようとする子もいたが、保育士の励ましとヒントなどの声掛けで、完成の喜びと達成感を味わうことが出来た。
- ・あえて違う絵のカードをくっつけてみて「〇〇みたい」と違うものに見立てて友達と発見を共有する姿も見られた。
- ・発見と完成の喜びと達成感と自信を得て、自分で考える力を育てていきたい。